

- 令和5年4月28日、総合海洋政策本部会合において、「総合的な海洋の安全保障」と「持続可能な海洋の構築」を柱とする「第4期海洋基本計画」が了承され、同日閣議決定された。また、「我が国の管轄海域の調査・確認の結果」及び「低潮線保全基本計画に基づき令和4年度までに実施した主な取組」について、それぞれ報告が行われた。
- 岸田総理からは、今がまさに海洋政策の変革「オーシャントランスフォーメーション」を推進していくべき時であるとの認識が示され、海洋資源開発や海洋科学技術の振興、洋上風力発電をはじめとする再生可能エネルギーやCCSなどの取組を具体的に進める旨の御発言があった。その上で、「海洋立国」の実現に向けて、一層の連携・尽力をするよう関係閣僚に対し指示があった。

